ジェイ先生の大阪弁講座

第１課「大阪弁を使ってみよう！」

まずは、かんたんな大阪弁を、会話で使ってみましょう。
それだけで気分は大阪人！

おおきに
ありがとう

ほな
じゃあ

なんぼ？
いくら？

ほんま？
ほんとう？

あかん！
いけない！ダメだ！

めっちゃ
とても、すごく

ちゃう
ちがう

しんどい
つかれた、つらい

ぎょうさん
たくさん

はよ
はやく

あほか！
ばかだなあ～

Copyright The Japan Foundation

第２課「大阪弁の文法を勉強しよう！」

ここでは大阪弁の基本的な文法・文型をいくつか紹介します。例文を読んで、東京のことばとくらべてみてください。

****

～や　：～だ

【例文 1】 これが大阪弁や。（これが大阪弁だ。）

【例文 2】 大阪人はみんな阪神ファンや。（大阪人はみんな阪神ファンだ。）

【例文 3】 マクドがいちばん好きやな。（マクドナルドがいちばん好きだな。）

～へん　：～ない

【例文 1】 もう食べへんの？（もう食べないの？）

【例文 2】 まだ引退なんかせえへん。（まだ引退なんかしない。）

【例文 3】 甲子園に野球見に行かへん？（甲子園に野球見に行かない？）

●地方によって、「せえへん／しいひん」「行かへん／行きひん」など違いがある。

～はる　：お～になる（尊敬の表現）

【例文 1】 この単語の意味、知ってはります？（この単語の意味、ご存じですか？）

【例文 2】 あ、先生、来はったで。（あ、先生、いらっしゃったよ。）

【例文 3】 覚えていてくれはったん？（覚えていてくれたんですか？）

●あまり尊敬の意味がないときでも、ていねい語のように使われる。

～(や)ねん　：～（な）んだ

【例文 1】 お腹が痛いねん。（お腹が痛いんだ。）

【例文 2】 ほんまに意味わからんねん。（本当に意味がわからないんだ。）

【例文 3】 これ、めっちゃ好きやねん！（これ、すごく好きなんだ！）

よう～ん　：～できない／～するのは無理だ

【例文 1】 そんなこと、よう言わんわ。（そんなこと、言えないよ。）

【例文 2】 難しいこと聞いても、よう答えんやろ。（難しいこと聞いても、答えられないだろう。）

【例文 3】 おれ、人前でこんなこと、ようせんわ。（おれ、人前でこんなこと、とてもできないよ。）

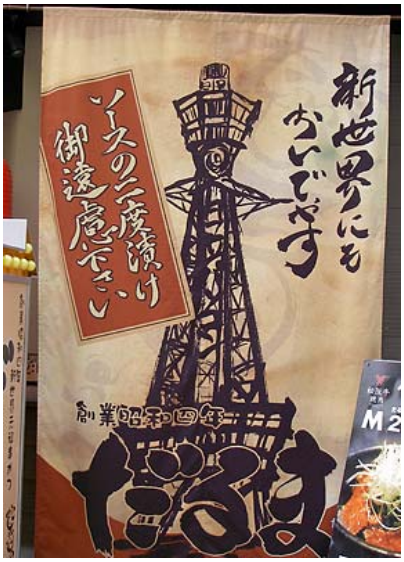
Copyright The Japan Foundation

第３課「街に出て看板を読もう！」

大阪の街で見かけた、大阪弁の看板を紹介します。どのような意味でしょうか。

①

②



③

④

⑤

【解答】

① 「まいど おおきに」→「まいど ありがとう（ございます）」

② 「うまいっちゅーねん、安いっちゅーねん」→「うまいんだよ、安いんだよ」
（文字通りに訳すと、「うまいって言っているじゃないか、安いって言っているじゃないか」）

③ 「新世界にも おいでやす」→「新世界にも お越しください」

④ 「乗ったら あかん！！」→「乗っては いけない！！」

⑤ 「けど 懐も 安心やで」→「けれど 懐も 安心ですよ」

Copyright The Japan Foundation

第４課「大阪弁で会話してみよう！」

最後はいよいよ会話の練習です。次のマンガの＿＿＿のセリフを、大阪弁に直して言ってみましょう。

（会話1）

（会話2）

（会話3）

（会話4）

【解答例】

（会話1）「ごめんな、魚、よう食べんねん。」

（会話2）「ちょっと高いんちゃう？そんなん誰も買わへんで。」

（会話3）「ほんま？おおきになー。」

（会話4）「めっちゃ おもろかったで。大阪、ほんま ええとこやな！」

Copyright The Japan Foundation